天然痘の症状

天然痘に感染してから症状がでる までには7-17日間の潜伏期間があります。 潜伏期間には感染力はありませんが、 症状が現れた後は他の人に伝染します。

初期症状:

高熱(38-40度) 頭と体の痛み 嘔吐(症状による)

初期症状が現れた2-4日後 には発疹が出現します。 この段階に感染力が最も強くなります。 小さな赤い斑点がまず口の中と 舌の上に現れ、その後頭部や手足 (手のひらと足の裏を含む)にも 出現します。発疹は急速に 体全体に広がります。

その後2日間に発疹の表面が 盛り上がってきます。 発疹は粘り気のある不透明な 液体で膨らみ、中央部にはへその ような窪みが見られます。

発疹は突起した、皮下に丸い物が 入っているかのような円形で 硬い膿庖になっていきます。

やがて膿庖の表面がかさぶたで 覆われるようになり、約3週間後には あばたを残してかさぶたが 剥がれ落ちます。

または www.cdc.gov

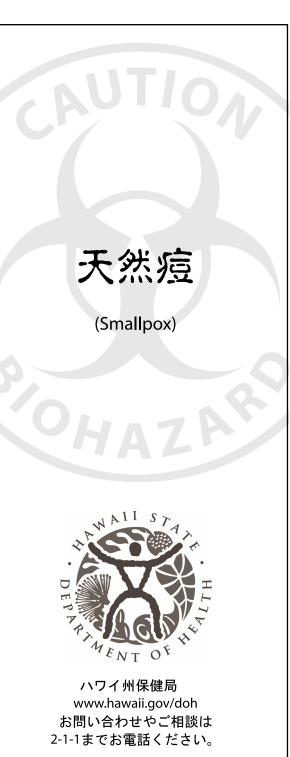




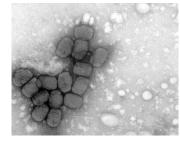
ハワイ州保健局は人種、肌の色、国籍(言語 を含む)、年齢、性別、信仰、および障害の 有無にかかわらず、そのプログラムと活動を 利用する権利をすべての人に提供します。

問題が起きた場合は、180日以内に書面もしくは 電話にて差別撤廃措置担当者までご連絡ください。 Box 3378, Honolulu, HI 96801-3378 または (808)586-4616(音声メールボックス)

11/03 Japanese



天然痘とは?



天然痘は深刻な伝染 力の強い、時には死 に至ることもある感 染症です。しかし全 世界で予防接種を推 進した結果、1970年 代後半には根絶宣言 がされました。定期

的な予防接種が行われなくなって以来、一般の人 々の天然痘に対する免疫力もなくなっています。

症状は?

天然痘に感染してから症状がでるまでには7-17日 間の潜伏期間があります。潜伏期間には感染力は ありませんが、症状が現れた後は他の人に伝染し ます。

- 初期症状:
- 高熱 (38-40度)
- ・ 頭と体の痛み
- 嘔吐
- (症状による)
- 初期症状が現れ た2-4日後には

発疹が出現します。この段階に感染力が最も強 くなります。小さな赤い斑点がまず口の中と舌 の上に現れ、その後頭部や手足(手のひらと足 の裏を含む)にも出現します。発疹は急速に体 全体に広がります。

その後2日間に発疹の表面が盛り上がってきます。発疹は粘り気のある不透明な液体で膨らみ、
中央部にはへそのような窪みが見られます。

- 発疹は突起した、皮下に丸い物が入っているかのような円形で硬い膿庖になっていきます。
- やがて膿庖の表面がかさぶたで覆われるように なり、約3週間後にはあばたを残してかさぶた が剥がれ落ちます。

感染経路は?

天然痘は発熱が始まっ た時点で感染力を持ち ますが、発疹が出現し てから最初の7-10日間 に感染力が最も強くな ります。過去に多くの



人が感染者と身近に接触して感染しました。感染 者は最後のかさぶたが剥がれ落ちるまでは感染力 を持ち続けます。

天然痘は感染者の体液や寝具や衣類などの汚染さ れた身の回り品に直接触れることによっても感染 が広がります。

バスの中や建物内での空気感染が起こることはほ とんどありません。人間だけがウイルスの自然宿 主です。天然痘が虫や動物によって感染すること はありません。

治療方法は?



現在発疹が出現してからの 治療薬は存在しません。ウ イルスに接触してから3日 以内にワクチンを投与する と天然痘の感染の予防、も しくは症状を大幅に軽減す ることができます。

Smallpox virus, smallpox lesions and antibiotic vial photos courtesy Public Health Image Library, Center for Disease Control and Prevention. ウイルス接触後4-7日以内のワクチン投与は発病の 何らかの予防または症状の軽減に効果的です。ワク チンは天然痘への体の免疫力を高める、ワクチニア ウイルス(種痘ウイルス)から作られています。

感染の発見方法は?

天然痘はもはや自然発生する病気ではないため、 感染は生物テロ攻撃による可能性が高くなります 。ウイルスが放出された場所にいた、また天然痘 の症状を持つ人と接触した場合は、感染している 恐れがあります。



感染後の対処方 法は? 周囲の人との接触を 最小限に抑え、即座 に治療を受けてくだ

さい。他人への感染

を避けるために、診

療室や緊急治療室へ行く前に医師や病院に電話に て連絡をしてください。感染後7日以内の場合は ワクチン投与が効果的です。

ワクチンの安全性は?

天然痘ウイルスに接触した場合は、天然痘ワクチンが最も有効な予防手段です。天然痘発病によるリスクは、ワクチンの引き起こすリスクよりもはるかに大きいために、ウイルスと直接接触を持った人は、健康状態にかかわらず誰でもワクチンの 投与を受けるべきです。

ペットや他の動物が感染する可能性は?

動物の中では猿だけが天然 痘感染の可能性があります。

